

読んで考えよう

公立中高一貫校 資格力講座

資料問題編②

私たちの食生活と農産物



執筆・早稲田進学会(大島茂) イラスト・はしあさこ

はじめに、資料問題を解くときに求められる力をあげておきます。

【資料問題で求められる力】

- ①理解力…問題の文章をもとに、表やグラフのデータを正確に取り理解する力
- ②分析力…データが意味することを分析し、表やグラフの特徴やわかること、考えられることを判断する力
- ③計算力…表やグラフの数量を使って割合(%)や約何倍となるかなど、さまざまな数値を求める力
- ④記述力…分析し判断したことを、問いの条件にしたがって、筋道を立ててわかりやすく記述する力

この4つの方の中でも特に重要なのは「分析力」。

記述の形式が「客観記述」を求めている場合には、表やグラフのデータの意味するところ、つまりその表やグラフからいったいどんな事実や現象が読み取れ、どのようなものごとが見えてくるのかをしっかりと分析し判断しなくてはなりません。また「主観記述」を求めている場合には、その表やグラフをもとにそこからどのようなことが考えられるのかを分析し、さらにはどのような提案ができるのかなど、自分なりの考えを展開しなくてはなりません。

挑戦

茨城県立中等教育学校・茨城県立中学校
2021年度 適性検査IIから抜粋
(一部改変)

ひろしさんとけいこさんは、総合的な学習の時間に「私たちと食」をテーマにして学習することになりました。情報を集めるために、近くのスーパーマーケットの売り場を見学して、気づいたことを店員さんに聞いています。

ひろし：野菜の売り場では、にんじんやじゃがいもが、ふくろに複数入ったふくろ売りや、ばら売り(資料1)ではん売されていました。



店員：ばら売りは、お客さんに、どのような良い点があるか、わかりますか。

ひろし：お客さんにとって「ア」ことが良い点だと思います。

店員：そうですね。「ア」と使い切れずにすてられてしまう食品を減らすことにもなります。その他に気づいたことはありますか。

けいこ：地元野菜コーナーでは、ピーマンやトマトなどの地元の野菜を使った料理のメニューもしょうかいされていました。

店員：お客さんに地元の野菜をたくさん食べてもらいたいので、し

ようかいしています。

ひろし：肉の売り場では、牛肉のパッケージのシールに、番号が書かれていました(資料2)。この番号は何のために書かれているのですか。

資料2 牛肉のパッケージのシール



店員：これは、「イ」とよばれるしくみです。この番号は牛の個体識別番号です。インターネットを使ってこの番号を調べると、この牛が生まれた場所などがわかります。

ひろし：「イ」によって、お客さんは、安心して買うことができますね。

問題1 会話が成り立つように、「ア」に入る内容を書きなさい。

問題2 会話文中の「イ」に入る言葉を書きなさい。

問題3 ひろしさんは、日本の米づくりについて調べている中で、資料3と資料4を見つけました。次の(1)、(2)の問題に答えなさい。

(1) 資料3のような棚田が、かん境保全のために果たしている役割を一つ書きなさい。

(2) ひろしさんは、資料4を見て日本の農業がかかえる問題について考えました。資料4から考えられる日本の農業がかかえる問題を二つ書きなさい。

資料3 棚田



朝房の棚田(常陸大宮市) / 茨城県ホームページより

資料4 農業で働く人数などの変化

内容	2015年	2017年	2019年
農業で働く人数(万人)	209.7	181.6	168.1
農業で働く人数のうち65歳以上の割合(%)	63.5	66.5	70.2

*日本の農業就業人口を農業で働く人数とした。(農林水産省ホームページより作成)

問題4 けいこさんは、スーパーマーケットの「地元の野菜コーナー」でしょうかいされていた料理のメニューを見たときに、来月の給食だよりにのせる「お楽しみ給食のメニュー」のしょうかい文をたのまれていたことを思い出しました。

来月の「お楽しみ給食のメニュー」は、「たっぷり野菜カレー」と「具だくさんオムレツ」(資料6)です。

あなたは、しょうかい文を書く方のメニューを選び、資料5のしょうかい文を書くポイントに従い、選んだメニューと資料6～資料8の内容を関連づけて、70字以上100字以内でしょうかい文を書きなさい。ただし、「」や「。」も1字に数え、文字の誤りがないようにしなさい。

資料5 しょうかい文を書くポイント

【しょうかい文を書いてくれるみなさんへ】
○全校の子どもたちに「お楽しみ給食のメニュー」をしょうかいしてください。
○あなたが書いたしょうかい文を、給食だよりにけいさいします。

【しょうかい文を書くポイント】
◇複数の種類の材料をしょうかいしよう。
◇茨城県の農産物をアピールしよう。

資料6 お楽しみ給食のメニュー

たっぷり野菜カレー

○使用するおもな材料
じゃがいも、にんじん、れんこん、たまねぎ、さつまいも、ぶた肉

具だくさんオムレツ

○使用するおもな材料
卵、にんじん、ピーマン、たまねぎ、じゃがいも、ベーコン、パセリ

資料7 茨城県で生産量が多いおもな農産物(全国順位)

1位	卵、ピーマン、れんこん、みずな、さつまいも、こまつな、くり、など
2位	レタス、はくさい、なし、パセリ、など
3位	ネギ、にら、しゅんぎく、もやし、など

(茨城をたべよう いばらき食と農のポータルサイトより作成)

資料8 使用する材料と三つの食品のグループ

食品のグループ	おもにエネルギーのもとになる食品	おもに体をつくるもとになる食品	おもに体の調子を整えるもとになる食品
材料	じゃがいも、さつまいも	ぶた肉、ベーコン、卵	れんこん、たまねぎ、ピーマン、にんじん、パセリ
多く含まれる栄養素	炭水化物	たんぱく質	ビタミン

まず解いてみよう

解説・解答を見ないで、まず自分で分析してみよう!

解説

- 問題1** ばら売りでは一個単位で買うことができ便利です。
- 問題2** 社会の教科書で、その意味をもう一度確認しておこう。
- 問題3** 資料から分かる現象を分析していく場合は、内容の数値が年度によりどう変化しているか(推移)に着目していきます。
- 問題4** 複数の資料からものごとを取り上げ、組み合わせで判断する問題も検査問題の特徴。条件をしっかりと押さえることがポイント。

解答例

- 問題1** ア：必要な数だけ買うことができる
- 問題2** イ：トレーサビリティ
- 問題3** (1) ころ水を防ぐ。(2) 農業で働く人が減少している。農業で働く人の高れい化が進んでいる。
- 問題4** (たっぷり野菜カレー) 茨城県が生産量全国1位のれんこんやさつまいもが入り、れんこんは食感がよく、体調を整えるビタミンが多く、さつまいもは甘味が出て個性的な味となっています。(具だくさんオムレツ) 茨城県が生産量全国1位の卵やピーマンを使い、卵は体をつくるたんぱく質、ピーマンはビタミンが多く、野菜の種類も多く入って具だくさんで多くの栄養がとれます。

毎週日曜に掲載します。